

集会のテーマ

国の隔離政策により、ハンセン病療養所に終生在園することを余儀なくされた入所者が、社会内で生活するのと遜色のない医療・介護を受けて生活することを保障するために必要とされる施策の内容を明らかにし、国に対して、特別法の制定を含む抜本的対策の策定を求める。国が誤った隔離政策を行った責任は、この保障を全うして初めて果たすことができるものである。同時に、ハンセン病療養所が未来に向けて、社会にとってどのような意義を有するかも明らかにしたい。

基調報告

全療協事務局長 神 美知宏

来賓あいさつ

衆議院議員 津島 雄二

参議院議員 江田 五月

シンポジウム

①コーディネーター 赤沼 康弘

②シンポジスト

全療協事務局長 神 美知宏

全原協会長 筈 雄二

全医労委員長 北川 寿博

ハンセン病市民学会共同代表

訓覇 浩

ハンセン病療養所の 未来をつくる 社会とのきずなを求めて

シンポ ジウム

11/11^土

午後6時(開場午後5時30分)

星陵会館

東京都千代田区永田町2-16-2
電話03(3581)5650



交通のご案内

- 地下鉄有楽町線・半蔵門線・南北線(永田町駅下車6番出口徒歩3分)
- 地下鉄千代田線(国会議事堂前駅下車5番出口徒歩5分)
- 地下鉄南北線(湯池山王駅下車-国会議事堂前駅5番出口徒歩5分)
- 地下鉄銀座線・丸の内線(赤坂見附駅下車徒歩7分)

- 主催
全国ハンセン病療養所入所者協議会(略称・全療協)
- 後援
ハンセン病違憲国賠訴訟全国原告団協議会
ハンセン病違憲国賠訴訟全国弁護団連絡会
全日本国立医療労働組合/ハンセン病市民学会
朝日新聞社 毎日新聞社 読売新聞社 産経新聞社
- お問い合わせ
全国ハンセン病療養所入所者協議会
東京都東村山市青葉町4-1-10 TEL042-396-2052